TACHIKO

2015(平成27)年度

学校案内

進学指導重点校

東京都立立川高等学校

全日制課程・普通科

1901年創立

教育理念　リベラルアーツ（一般教養）を深め、全人教育をめざします

多摩に立高あり

校長　下條隆史

このフレーズが立高のエネルギーの源、教育の原点です。
本校は、教育の中核を次の４点に置いています。

1　トップリーダーとして活躍する志の育成
2　難関大に合格できる学力の養成
3　人と関わる力や豊かな心の育成
4　自主性と自律性の涵養

立川高校は、明治 34（1901）年５月に東京府立第二中学校として多摩地区の方々からの期待と支援を受け、開校しました。創立 113 年の伝統校です。この間、多摩地区ばかりでなく、東京都や日本、そして世界で活躍するトップリーダーを多数輩出してきました。現在は進学指導重点校として、東京都の期待と支援を受け生徒、保護者、教職員、同窓生、地域が一丸となって、本校の「高い志の実現」を目指し、熱心に教育活動に取り組んでいます。特に、校内では、集中した授業、燃える部活動や工夫あふれる行事に加え、教師陣の厳しくも熱い指導の下で、生徒はトップリーダーとしての資質を磨いています。今年度も、立高の教育活動について色々なご提言をいただきながら生徒にとって誇りに思える学舎に、また地域の幾世代の方たちからも愛され、信頼される学校になるように全力で取り組んでまいります。よろしくお願いします。

■進学指導重点校として目指す教育

○充実した教科指導

① 国語・英語・数学・化学で習熟度別授業や少人数授業を取り入れ指導の充実を図ります。

② 地歴科目の日本史、地理、世界史および公民科目の倫理、政治・経済をすべて学習します。

③ 理科の基礎科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）をすべて学習します。

④ ３年次は、各自の進路希望に応じて多様な選択（類型）を用意しています。

○土曜日授業

平成２４年度から土曜日授業を実施しています。

■教育課程（３年間のカリキュラム）平成２６年度入学生

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年		国語総合					日本史B		地理B		数学Ⅰ			数学Ⅱ	数学A		化学基礎		生物基礎			体育		保健	芸術Ⅰ		コミュニケーション英語Ⅰ				英語表現Ⅰ			家庭基礎		総合（奉仕）	HR
2年		現代文B		古典B			世界史B			倫理	数学Ⅱ					数学B	物理基礎		化学			地学基礎		体育		保健	芸術Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅱ					英語表現Ⅱ			総合	HR
3年	文Ⅰ	現代文B		古典B			日本史Bまたは世界史B						政治・経済		数学Ⅰ		体育		コミュニケーション英語Ⅲ			英語表現Ⅱ			情報の科学		自由選択									総合	HR
	文Ⅱ	現代文B		古典B			日本史Bまたは世界史B						政治・経済		数学A		体育		コミュニケーション英語Ⅲ			英語表現Ⅱ			情報の科学		自由選択									総合	HR
	理Ⅰ	国語総合		政治・経済			数学Ⅲ				物理　化学 生物　地学 から２科目								体育			コミュニケーション英語Ⅲ			英語表現Ⅱ		情報の科学			自由選択						総合	HR
	理Ⅱ	国語総合		政治・経済			数学Ⅱ				物理　化学 生物　地学 から２科目								体育			コミュニケーション英語Ⅲ			英語表現Ⅱ		情報の科学			自由選択						総合	HR

現代文演習
分野とテーマから考える世界史
分野と地域から考える日本史
地理Ｂ
倫理
政治・経済
数学Ｂ
物理基礎
化学基礎
生物基礎
地学基礎
英語Ⅱ

※３年の選択科目については，若干の変更がある場合があります。
なお、平成２７年度入学生のカリキュラムについては現在一部検討中です。

立高の教育の特色

① ３年間文系・理系のクラスを作らず、文理の生徒が一緒に学びます。

② 地歴・公民・理科の基本的な科目の全てを学びます。

③ ３年生でも全員が数学を学びます。

高校生活　行事の多彩さも立高の特色です

4

始業式
入学式
新入生歓迎会
芸術鑑賞教室
健康診断

5

生徒総会
授業公開
合唱祭
中間考査

6

開校記念日
体育祭
宿泊防災訓練
（１年）

7

期末考査
終業式
夏季休業
臨海教室
夏季講習

8

夏季休業
夏季講習
部合宿
始業式

9

演劇コンクール
文化祭

施設紹介

図書室
120 名収容できる閲覧室があります。新着図書も続々。

自習室
冷暖房完備。仕切りつきの机で、快適に学習をすることができます。

天体ドームとプラネタリウム
天体ドームには 15cm 屈折望遠鏡が整備され、都立には珍しいプラネタリウムもあります。

10	11	12	1	2	3
中間考査	生徒会選挙	期末考査 終業式	始業式 修学旅行 大学センター試験 推薦入試	セーフティー教室 一般入試 国公立２次試験	卒業式 国公立後期試験 学年末考査 進路懇談会 クラスマッチ 修了式

清明寮

千葉県館山市に本校同窓会（紫芳会）が持っている寮で、１年生が臨海教室で使用します。夏季休業中に男女別４期に分かれて実施します。

松浦　祐矢

生徒会長
日野市立平山中学校出身
野球部　クイズ研究部所属

立川高校は自主自律を掲げている学校です。様々な行事や部活動を通して、それぞれが自分らしさを出すことが出来ます。私たちと共に３年間という高校生活を、充実したものにしていけるよう頑張りましょう。

部活動　文武両道をめざす　運動部 20 部　文化部 17 部

運動系

野球
サッカー
ハンドボール
男子硬式テニス
女子硬式テニス
ソフトテニス
陸上競技
水泳
男子バスケットボール
女子バスケットボール
バドミントン
男子バレーボール
女子バレーボール
卓球
剣道
柔道
山岳
応援団
ダンス
空手（同好会）

文化系

生物
化学
天文気象
吹奏楽
室内楽
民俗音楽研究
Music Create
美術
漫画
文芸
茶道
ＥＳＳ
演劇
放送
卓上競技
クイズ研究
写真（同好会）

沿革　創立 113 年の伝統校

府立第二中学校　校舎

現校舎

■ 学校沿革

明治	34(1901)年	5月	東京府第二中学校として開校
			第１学年　126名　第２学年　27名
		7月	名称を東京府立第二中学校と改める
	38(1905)年	4月	第１回卒業式　卒業生18名
大正	13(1924)年	4月	自学自習による学習方式採用(昭和３年まで)
昭和	13(1938)年	6月	新校舎竣工
	18(1943)年	7月	東京都立第二中学校となる
	23(1948)年	4月	東京都立第二新制高等学校となる
	24(1949)年	4月	男女共学実施
	25(1950)年	1月	東京都立立川高等学校となる
平成	4 (1992)年	3月	創立90周年並びに新校舎落成記念式典挙行
	13(2001)年	11月	創立100周年記念式典挙行
	14(2002)年	9月	進学指導重点準備校となる
	15(2003)年	11月	進学指導重点校となる
	20(2008)年	3月	空調工事竣工
	23(2011)年	10月	創立110周年記念式典

東京都立立川高校 校歌

明治四十三年　一九一〇年　制定
作詞　前田恒樹
（土井晩翠　監修）
作曲　南　能衛

1
玲瓏（れいろう）の水百萬の
民の命をつなぐ源（もと）
流れて息（や）まぬ多摩川の
清きあしたの面（おも）に見よ
掬（むす）ぶに盡（つ）きざる
無言の訓（さとし）

2
芙蓉の姿東海の
邦（くに）のしづめと立てる山
雲に聳（そび）ゆる富士の嶺（ね）の
夕（ゆうべ）嘯（うそ）ぶく影に見よ
藏（おさ）めて盡（つ）きざる
有形（うぎょう）の教

3
紫匂ふ武蔵野の
あとに基おく教の舎（や）
遠き歴史のかげ負ひて
踏むべき道を忘れめや
見よかの流水さとしぞ永き

4
廻（めぐ）る三度（たび）の春秋を
共に睦しむわがつどひ
歩みはとはに新しき
学びの窓に誉あれ
見よかの高山教ぞ高き

社会で活躍する OB・OG

渡邊　紀征（高校 11期）

青春期にさしかかる私の心身を鍛えてくれました。社会に出てからいくつもの困難を乗り越えられたのも、この立高時代の鍛錬のお陰だと思っています。この良き伝統・校風は今も脈々と続いています。

紫芳会理事長　　ファミリーマート副社長、西友社長・会長、日本チェーンストア協会会長、経団連常任理事など歴任

荻原　規子（高校 30 期）

私が立高生時代に経験した、びっくりするような行事の比重の大きさを、記録として残したくなって、『樹上のゆりかご』（理論社・のちに中公文庫）という作品に書きました。明治の旧制中学の伝統が、そのころまでも立高に残っていたということなのです。

「空色勾玉」日本児童文学者協会新人賞、「これは王国のかぎ」産経児童出版文化賞、「薄紅天女」赤い鳥文学賞、「風神秘抄」小学館児童出版文化賞・産経児童出版文化賞ＪＲ賞・日本児童文学者協会賞

この他にも、あらゆる分野で活躍する OB・OG が多数おり、とりわけ三多摩地区ではその業績が目立ちます。歴史の長い立川高校ならではの良いところであると言えます。また、本校同窓会の「紫芳会」の人的ネットワークにより、「総合的な学習の時間」などで卒業生をお招きし講演をしていただくなど様々なキャリア教育にも力を入れています。

立川高校の進路指導

進路指導の３つの柱

Ⅰ．授業で鍛え、授業で養う学力・知力
Ⅱ．総合的な学習の時間で自己を探求
Ⅲ．豊富な進路情報の提供

Ⅰ．授業で鍛え、授業で養う学力・知力

「受験勉強をやっていても、最後に戻るのは基礎・基本。そして、この基礎・基本は授業を通してしか身に付かない」

「学校の授業の予習・復習を中心にした勉強で自分の学力は伸びたと思う」

３月に行われる１、２年生対象の「進路懇談会」で、この春見事に第一志望の大学に合格した先輩達が口々に言う言葉です。

Ⅱ．総合的な学習の時間で自己を探求

各学年で次のようなテーマを決め自分にとってベストの進路をめざします。

１年生（テーマ：自分探しの旅）

進路学習と奉仕活動の２本立てで実施します。
「先輩企画」「留学生企画」や自己の学習の振り返り活動を行い、自己の適性や現在の自分を見つめ直すことが目標です。

２年生（テーマ：進路を見出す旅）

「大学出張講義」等を活用し、自己の進路目標を明確にするために、教科学習の取り組み方を常に振り返り、次のステップにつなげる活動を行います。

３年生（テーマ：進路実現の旅）

自らの進路希望に合わせて選択した講座に毎週参加し、自発的に学習を進めていきます。

Ⅲ．豊富な進路情報の提供

立川高校では大学進学に特化した進路情報の提供の機会を次のように豊富に設けています。

（１）集会
- 「進路講話」
- 「進路ガイダンス」
- 「学習オリエンテーション」

（２）プリント・冊子
- 「進路部だより」
- 「進路ノート」
- 「先輩からの手紙」
- 「学年だより」

（３）総合的な学習
- 「先輩企画」
- 「留学生企画」
- 「大学出張講義」

研究室訪問

立川高校 OB・OG のいる大学研究室を訪問します。
2014 年は、東大・東工大・一橋大・東外大・北大を訪れました。

東京外国語大学

東京大学（本郷）

東京大学（駒場）

一橋大学

進路懇談会

３月に、卒業生が２年生と懇談し入試情報を伝えます。

■過去３年間の合格状況

難関国公立大学合格者数　2014：25名、2013：26名、2012：20名（※難関国公立大学：東京大、一橋大、東工大、京都大、医学部）

2014国公立大学合格者数　124名（旧帝大・一橋・東工大・国公立医学部 計44名）

早稲田大学合格者数 71名、慶應義塾大学合格者数 34名

分類		大学名	2014			2013			2012		
			現役	既卒	合計	現役	既卒	合計	現役	既卒	合計
国公立大学	国立大学	北海道大	3	4	7	5	1	6	2	3	5
		岩手大	1		1						
		東北大	2	4	6	3	3	6	3	3	6
		秋田大	1		1						
		茨城大		1	1						
		筑波大	6		6	2	3	5	5	1	6
		宇都宮大					3	3			
		埼玉大	1	2	3	2	2	4			
		千葉大	1	2	3	2	1	3	4	3	7
		お茶水女大				1		1	1		1
		電気通信大	2	2	4	2		2	1	1	2
		東京大		2	2	1	4	5	1	1	2
		東京医歯大		1	1				1		1
		東京外語大	5	2	7	5	1	6	9	2	11
		東京海洋大				1	2	3	1		1
		東京学芸大	7	7	14	7	1	8	10	4	14
		東京芸術大	1		1	3	1	4		2	2
		東京工業大	6	4	10	7	2	9	9	2	11
		東京農工大	4	6	10	6	4	10	9	6	15
		一橋大	6	2	8	1	4	5	3	1	4
		横浜国立大	4	2	6	3	2	5	3	2	5
		新潟大		1	1	2		2	1		1
		山梨大	1		1	2		2	1		1
		信州大	1		1		1	1		5	5
		愛知教育大								1	1
		名古屋大							3	1	4
		京都大	1	1	2	3	1	4		1	1
		大阪大	1	4	5				1		1
		大阪教育大								1	1
		神戸大				1		1			
		奈良女子大	1		1				2		2
		島根大								1	1
		岡山大				1		1			
		山口大		1	1						
		九州大	1		1						
		熊本大								1	1
		琉球大								1	1
		国立計	56	48	104	60	36	96	70	43	113
	公立大学	はこだて未来大				1		1			
		高崎経済大				1		1			
		埼玉県立大	1		1						
		首都大東京	9	7	16	16	4	20	19	3	22
		横浜市立大				1		1		1	1
		新潟県立大		1	1						
		福井県立大	1		1						
		都留文科大					1	1			
		静岡文化芸大		1	1						
		公立計	11	9	20	19	5	24	19	4	23
		国公立合計	67	57	124	79	41	120	89	47	136
国公立医学科（青色は内数）		筑波大	1		1						
		山梨大				1		1			
		信州大					1	1		2	2
		山口大		1	1						
		防衛医科大学校		1	1		1	1			
		合計	1	2	3	1	2	3	0	2	2
私立大学	早慶上理	早稲田	40	31	71	37	28	65	66	32	98
		慶應	17	17	34	17	16	33	20	12	32
		上智	21	6	27	10	7	17	17	8	25
		東京理科	27	25	52	15	24	39	23	19	42
		国際基督教	3	1	4	1	3	4	2	5	7
		合計	108	80	188	80	78	158	128	76	204
	MARCH	明治	52	38	90	60	39	99	65	19	84
		青山学院	14	10	24	25	10	35	31	10	41
		立教	21	10	31	27	30	57	40	22	62
		中央	45	24	69	46	48	94	56	24	80
		法政	33	27	60	24	17	41	28	18	46
		合計	165	109	274	182	144	326	220	93	313
		上記私立合計	273	189	462	262	222	484	348	169	517
		その他の私立	192	124	316	188	67	255	197	105	302
		私立合計	465	313	778	450	289	739	545	274	819

66期 卒業生の声

坂元　駿斗

東京工業大学　第５類
八王子市立恩方中学校
水泳部

立川高校の良いところは、その自由な校風や環境だと思います。自由であるからこそ、仲間どうしで助け合い、制約し合います。そして、このような環境から生まれるクラスや部活動の仲間との関係は、深いものであり、生涯の宝物となります。これらの思い出や経験が人としての自分を大きく成長させてくれるのは、間違いありません。充実した勉強、豊富な行事、活発な部活動を味わえる立川高校を、ぜひ目指してください。

関　友里菜

筑波大学　医学専門学群　医学類
大町市立第一中学校
室内楽部

立高は、個性に満ちあふれています。全員が互いの個性を尊重しつつ、良い仲間と切磋琢磨し合いながら、自由にのびのびと様々な事に挑戦することができます。自主自律の空気の中で、行事、部活動、委員会活動、勉学などに夢中になって取り組むうちに、精神面でも学習面でもいつの間にか大きく成長している自分に気がつくはずです。立高での３年間は、その後の人生の貴重な宝となっていくことでしょう。

小島　颯太

京都大学　工学部
東村山市立東村山第四中学校
クイズ研究部　山岳部

立川高校には、部活動・行事・勉強と打ち込めることがたくさんあります。１つに専念するもよし、三兎を追うもよし、自由な校風の中で自分の高校生活を創りあげることができるのが立高だと思います。僕もクイズ研究部の部長として高校生クイズの全国大会に進出すると共に、京都大学合格を成し遂げることができました。また、どのような人でも何らかの居場所が得られるのも、立高の寛大さからくる良さだと思います。

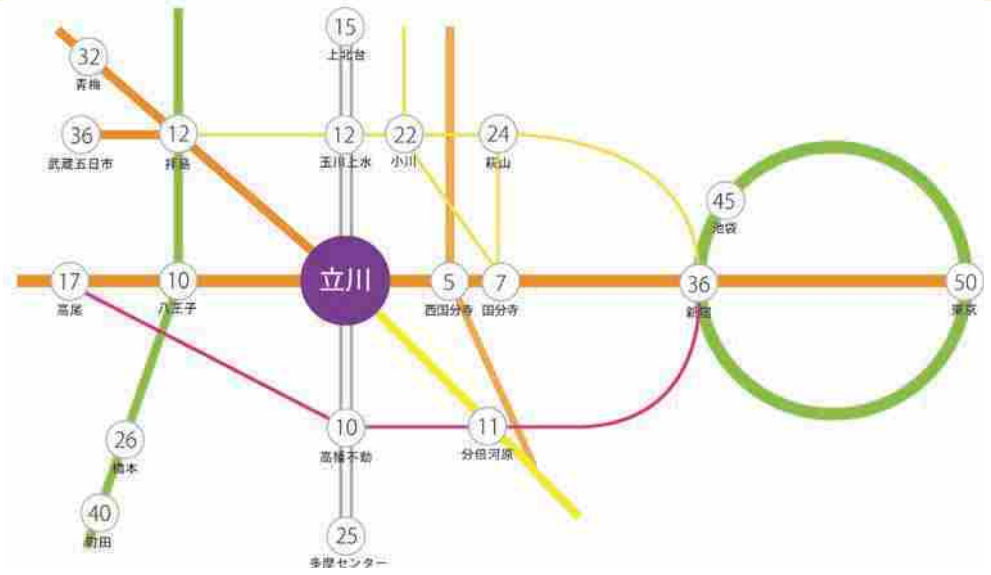
能田　祝

一橋大学　社会学部
小金井市立小金井第一中学校
美術部　図書委員会

立高は他にはない多彩・多様さのある学校です。部活動や授業の選択、数ある行事への関わり方、あるいはそこから生まれてくる友人関係まで、自分次第で３年間はまったく別のものになっていきます。だからこそ、自分と向き合い自分だけの３年間を作り上げることができるのだと思います。私は美術部で絵という自分なりの表現方法を見つけることができました。皆さんもぜひ立高で夢中になれることを探してみてください。きっと見つかります！

交通　多摩地区の中心です

■立川駅までの所要時間（登校時の目安時間です）



■交通アクセス

JR 中央線・南武線・青梅線	立川駅より	徒歩８分
多摩都市モノレール	立川南駅より	徒歩６分
	柴崎体育館駅より	徒歩５分

立川

都市機能が充実し、今後も大きな発展が期待される立川ですが、
昭和記念公園や、多摩川など自然も豊かな都市です。

立高から見た富士山

立川のマスコット
「くるりん」

立川駅北口

もっと立高を知るために

2014 年度　学校説明会・見学会　実施予定

内容	対象	期日	事前申込
授業公開	中学生及びその保護者 本校関係者 教育関係者(中学・塾など)	５月７日(水)～１０日(土)	不要(当日受付)
自校問題体験会	受験を希望する中学生	①６月２８日(土)　国語・小論文の体験と解説 ②１２月１３日(土)　数学・英語の体験と解説	必要　詳細はＨＰでお知らせします (１３時１０分開始予定)
中学生部活動体験	中学生	８月２６日(火)～２７日(水)	必要　詳細はＨＰでお知らせします
夏季見学会	中学生	８月１９日(火)～２２日(金)	不要(当日受付)　１０時・１３時開始
文化祭	一般	９月１４日(日)・１５日(月)	不要(当日受付)
学校説明会	中学生及びその保護者 教育関係者(中学・塾など)	①１０月４日(土)　本校(体育館) ②１１月１日(土)　本校(体育館)	不要(当日受付)　１４時開始予定
小学生及び保護者対象説明会	小学生とその保護者	１１月の午後	必要　詳細はＨＰでお知らせします
都立高校合同説明会	中学生及びその保護者	１１月９日(日)	不要(当日受付)
上級学校訪問	中学生	不定 (２週間前までにお問い合わせください)	担任の先生を通じての申込みが必要 行事等の都合によりお断りすることもあります
入試報告会	塾、予備校関係者	①５月30日(金) ②３月　６日(金)	必要　詳細はＨＰでお知らせします (１１時開始予定)

◎「体育祭」は本校関係者、保護者以外には公開していません。入学希望者(その保護者)で見学を希望する場合はご相談ください。
◎各学校説明会・見学会等の時程につきましては、原則１ヶ月、遅くとも２週間前までにはＨＰに掲示します。
◎「詳細はＨＰで」と表示したものにつきましては、原則１ヶ月、遅くとも２週間前までには掲示します。
◎「上級学校訪問」につきましては、都合によりお断りする場合があります。なるべく早い時期にご連絡ください。

立川高校ホームページ　▶▶▶　http://www.tachikawa-h.metro.tokyo.jp/

〒190-0022　東京都立川市錦町２丁目 13 番５号　　TEL.042-524-8195 ～ 7　　FAX.042-527-9906

R100
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用